

署名簿添え要望へ

地域振興会 大谷海岸防潮堤計画見直し

大谷地域振興会連絡協議会（大内守雄会長）は、大谷海岸に計画されている防潮堤建設の見直しを求めた署名簿を菅原茂気仙沼市長に提出することにした。

大谷海水浴場には、林野庁の敷地を中心に高さ9・8mの防潮堤

り扱いについて協議してきた。

今後、日程を調整し、協議会役員らが市役所を訪れ、要望する。大内会長は「視察に訪れた環境大臣や復興庁長官からも残すべき」との答えをいただいている。このままでは海水浴場が無くなってしまう。住民の意見に耳を傾けてほしい」と話した。

7月から毎戸に用紙を配布し、1297人分の署名が集まり、取